



サーモスタット シャワー混合栓

壁付タイプ

施工説明書

施工前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。
この施工説明書は、別紙「安全上のご注意」と合わせて使用してください。

このたびは、サーモスタットシャワー混合栓をお求めいただきまして、
まことにありがとうございました。

施工の前に…

- 別紙「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- 本製品は、正面に向かって左が給湯、右が給水となっています。
逆配管の場合は、取付けの前に「逆配管アダプター(品番0122:別売)」をお求めいただき、
付属の取扱施工説明書に沿って取付けてください。

施工時について…

- 別紙「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

製品同梱明細について…

- 別紙「取扱説明書」の製品同梱明細を参照のうえ、部材を確認してください。

施工に必要な工具

* 品名の下に品番のある工具は弊社の製品です。

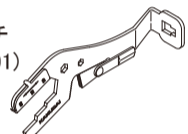
【必要な工具類】

- モンキーレンチ



または

- 水栓補修レンチ
(弊社品番:9601)

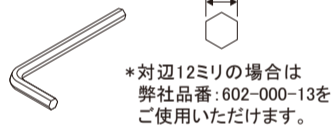


- シールテープ



【ザルボが外れた際に使用する工具】

- 六角レンチ



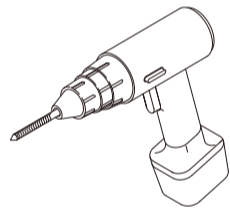
* 対辺12ミリの場合は
弊社品番:602-000-13を
ご使用いただけます。

- ウォーターポンププライヤー
(弊社品番:6095)

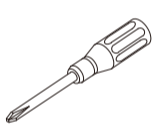


【シャワーフックを取付ける際に使用する工具】

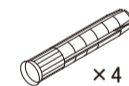
- 電気ドリル及びドリルの刃



- プラスドライバー

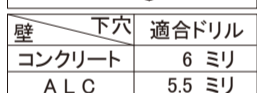


- アンカープラグ
*呼6×30



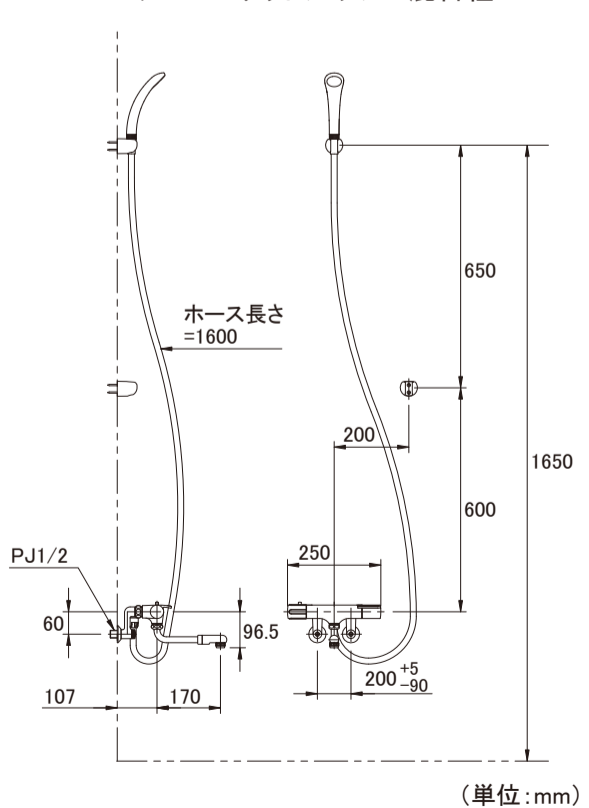
壁	下穴	適合ドリル
コンクリート		6 ミリ
A L C		5.5 ミリ

- ドリルの刃



寸法図

173-110 サーモスタットシャワー混合栓

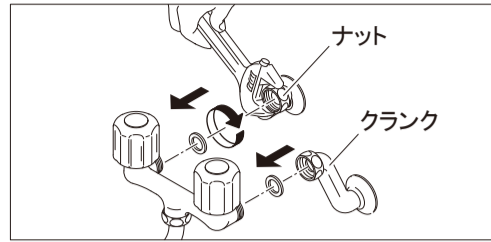


* 表記寸法図は代表品番です。
品番によっては、図と製品の形状が一部異なります。

取付けの前に

* 数秒間水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してから、元栓を閉めて取付け作業を行ってください。

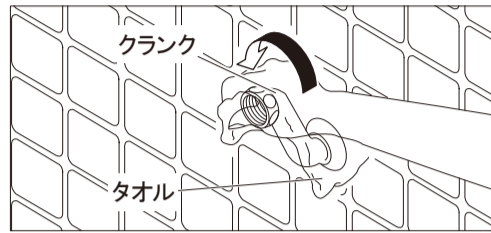
1. 古い混合栓本体を取外します。



「レンチ」などで、クランクと混合栓本体を固定しているナットを右方向(時計まわり)にまわして、クランクから混合栓本体を取外します。

注意 混合栓本体は、重量があります。落下などに十分注意して作業を行ってください。

2. 壁からクランクを取外します。



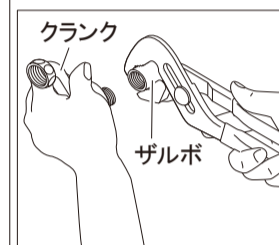
安全のため、固定されているクランクにタオルをあて、両手で左方向(時計まわりの逆方向)にゆっくりまわして取外します。

* 壁内のザルボがゆるまないように注意してください。

* もしもゆるんでしまった場合は、「●ザルボが外れた場合の対処方法」を参考にしてください。

●ザルボが外れた場合の対処方法

《六角レンチがある場合》



①ザルボを「プライヤー」などではさみ、クランクから取外します。

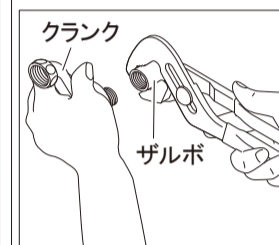


②次にザルボのネジ部のゴミを除去し、**取付方法 2.**の要領でザルボのネジ部にシールテープを巻付けます。



③ザルボを壁の中にねじ込み、「六角レンチ」で締付けます。

《六角レンチがない場合》



①ザルボを「プライヤー」などではさみ、クランクから取外します。



②お求めいただいたクランクのネジ部に座金を取付けた後、**取付方法 2.**の要領でシールテープを巻付けます。



③ザルボを「プライヤー」などでクランクのネジ部に取付けます。

④クランクにザルボを取付けた状態で、**取付方法**に進んでください。

* この作業を行った場合 **取付方法** 文中の「クランクのネジ部」は、「ザルボのネジ部」となりますので、注意してください。

注意 ●ザルボの取付けは、確実に行ってください。壁の中ですので、漏水が発生した場合の確認が困難になります。
●ネジで手を切る場合がありますので、十分注意してください。

3. ザルボ内のネジ部の掃除をします。



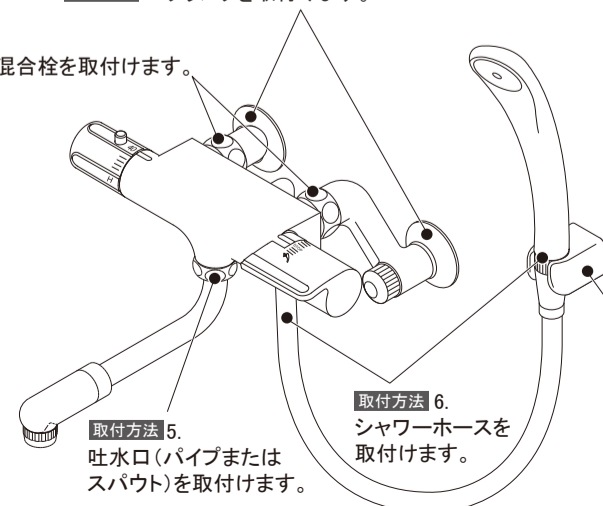
注意 ネジ部にシールテープや接着剤が残っていると、漏水や混合栓の故障の原因になります。必ずネジ部の掃除を丁寧に行ってください。

施工の流れ

※元栓を閉め、古い混合栓とクランクを取外します。

- 取付方法 1. クランクの位置を確認します。
- 取付方法 2. クランクのネジ部にシールテープを巻付けます。
- 取付方法 3. クランクを取付けます。

取付方法 4. 混合栓を取付けます。



取付方法 5. 吐水口(パイプまたはスバウト)を取付けます。

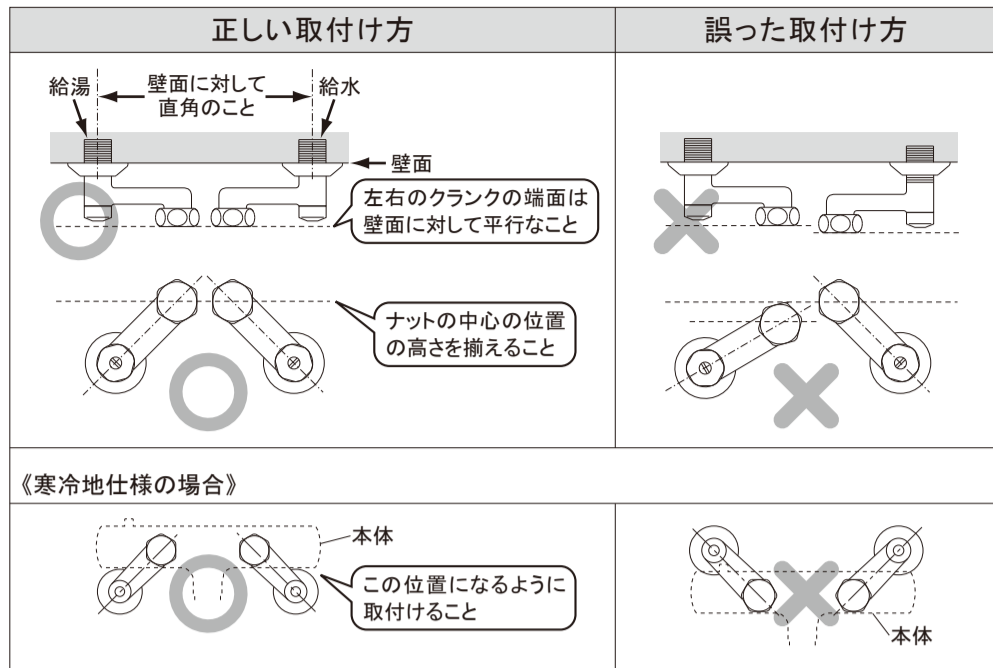
取付方法 6. シャワーホースを取付けます。

取付方法 7. シャワーフックを取付けます。

裏面へ続く➡

取付方法

1. クランクの位置を確認します。



本品のクランクをそのまま壁に取付け、ナットの端面が図のように壁面に対して平行であり、ナットの中心の位置がそれぞれ同じ高さになる時の、クランクの回転数を確認して覚えておきます。

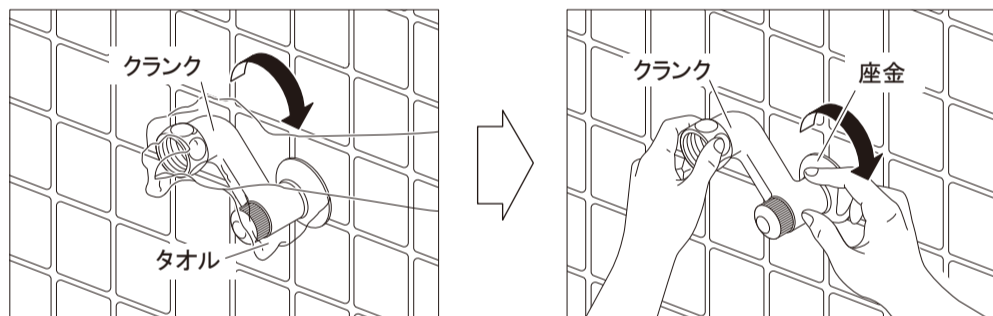
注意 《寒冷地仕様の場合》クランクの取付け状態を誤りますと、水抜きが出来なくなります。注意してください。

2. クランクのネジ部にシールテープを巻付けます。



左手でクランクをしっかり握り、右手でクランクのネジ部にシールテープをあてます。そのまま軽く引っ張りながら右方向(時計まわり)に7~8回、全体に均等になるように巻付けます。巻終わりましたら、シールテープを強く引っ張りちぎります。

3. クランクを取付けます。

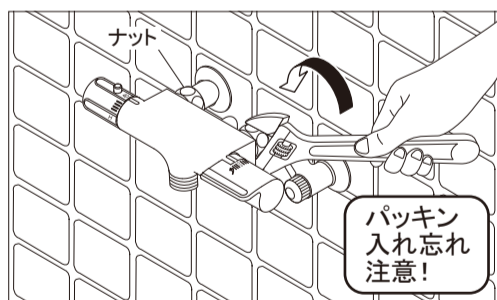


①クランクにタオルをあて、あらかじめ確認した回転数より、1回少ない回転数まで右方向(時計まわり)にまわして締付けます。

②締め終わりましたら座金をまわし、壁に密着させます。

注意 クランクを取付ける際、逆方向にまわしてゆるめると漏水の原因になります。もしゆるめてしまった場合は、もう一度「取付方法」2.からやり直してください。

4. 混合栓を取付けます。

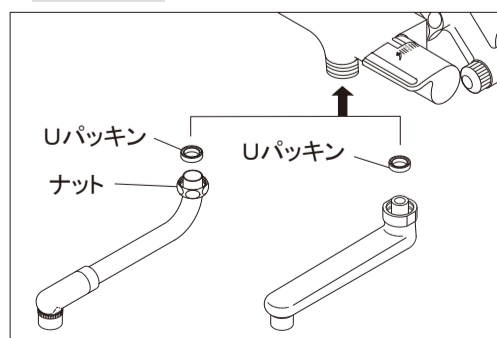


クランクのナットにクランクパッキンをはめ込み、混合栓本体をクランクに取付けます。次に「レンチ」などでナットを左右均等にしっかりと締付け、混合栓本体をクランクに固定します。

注意 混合栓本体は、重量があります。落下などに十分注意して作業を行ってください。

5. 吐水口(パイプまたはスパウト)を取付けます。

*すでに吐水口(パイプまたはスパウト)が本体に取付けられている場合は「6.シャワーホースを取付けます。」へ進んでください。



①パッキンを外し図を参考に溝の部分を上向きにして本体側に挿入します。
*回転パッキンの場合は、方向はありません。

②吐水口(パイプまたはスパウト)を差込み、ナットを締付けます。

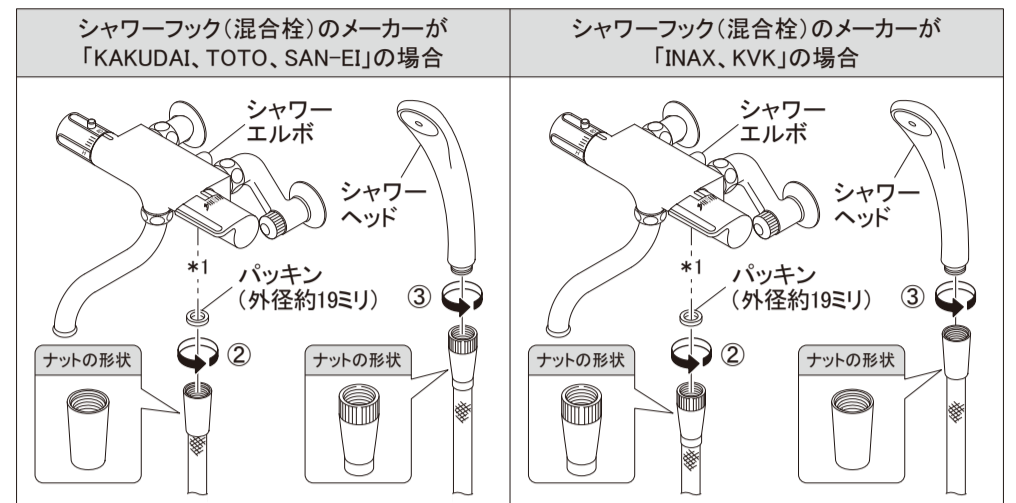
注意 Uパッキンの挿入方向を間違えたり、傷をつけたりした場合、漏水や回転不良の原因となります。注意してください。

取付方法(つづき)

6. シャワーホースを取付けます。

メーカー	ナットの形状	メーカー	ナットの形状
KAKUDAI		INAX	
TOTO		KVK	
SAN-EI			

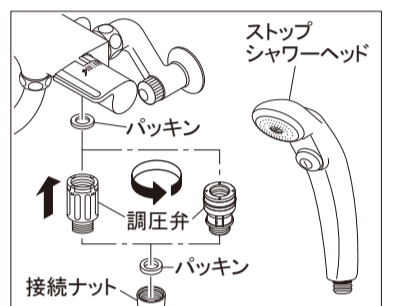
①使用中のシャワーフック(混合栓)のメーカーを確認し、両端の接続ナットから、シャワーフックのメーカーに合わせて適合するナットを選びます。



②①で選ばなかった接続ナットにパッキン(外径約19ミリ)を入れ、手締めで混合栓本体後ろのシャワーエルボに取付けます。

●ストップシャワーヘッドの場合(*1)
右図のように調圧弁にパッキンをはめ込んでから調圧弁をシャワーエルボに取付け、②を行ってください。

注意 シャワーホースはねじれなどが起きないように注意しながら、手締めでシャワーエルボに取付けてください。破損する恐れがあります。



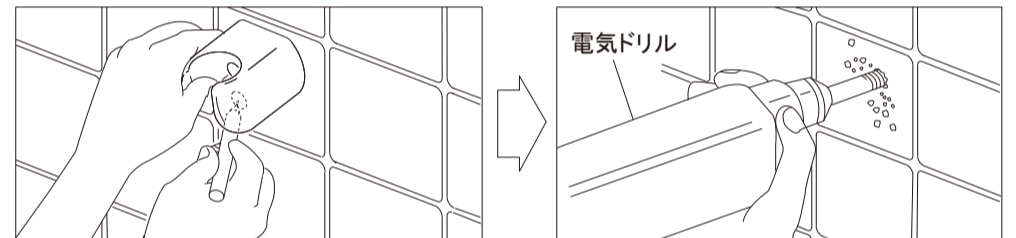
③①で選んだ接続ナットにシャワーヘッドを取付けます。

*新たにシャワーフックを取付ける場合は、別途、シャワーフックをお求めください。

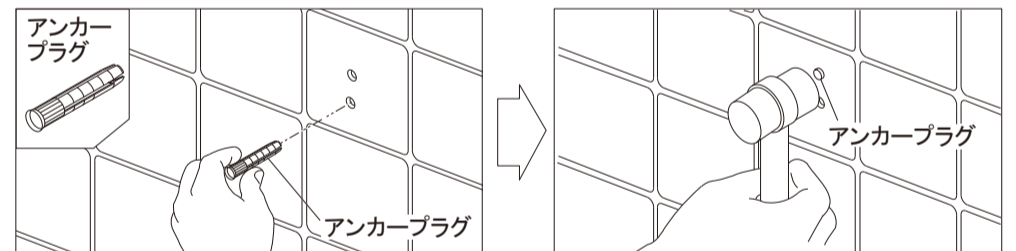
7. シャワーフックを取付けます。

*すでに取付けられているシャワーフックを利用する場合、シャワーホースのTナットがシャワーフックにしっかりと固定できる場合は、取付ける必要はありません。

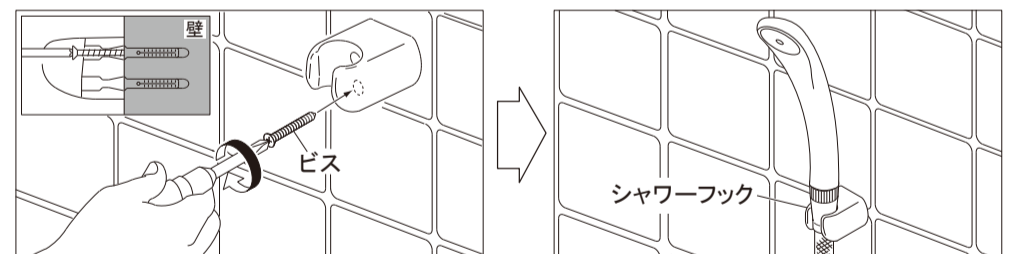
*壁に取付穴をあける際は、下記の要領で「コンクリートドリル」または、「超硬ドリル(タイル張りの場合)」を使用してください。(表面 施工に必要な工具 参照)



①シャワーフックの位置を決め、壁にネジ穴をマーキングして「電気ドリル」で穴をあけます。



②ネジ穴に「アンカープラグ」を差込み、壁からはみ出さない程度に軽くたたき、埋込みます。



③シャワーフックを壁に取付け、「ドライバー」などでビスをしっかりと締付けます。

*シャワーフックの取付け向きは、シャワーホースの差込口が広い方を上にしてください。

取付後の点検

- 元栓を開き、各部に水もれがないかを確認します。水もれが発見された場合は、元栓を閉め、水もれする箇所を施工し直してください。
- 切替ハンドルをパイプ側に開き、湯・水の混合具合を確認してください。低温しか出ない、または高温しか出ない場合は、別紙取扱説明書の「こんな時には…簡単な点検と対処」を参考に調節を行ってください。

*使用前に、必ず別紙取扱説明書の「使用する前に」●温度調節方法を参考に温度の調節を行ってください。

(販売元)

atelier DADA 株式会社

〒800-0217 福岡県北九州市小倉南区下曾根2丁目11-16
☎(093)967-8002

(製造元)

株式会社 **カクダイ**